

運営委員会（各教授）

委員長：高橋 研

委員：濱島高太郎 川又政征 田中和之

一ノ倉 理 鈴木陽一 室田淳一

特任教授：小粥幹夫 秘書：千葉郁子

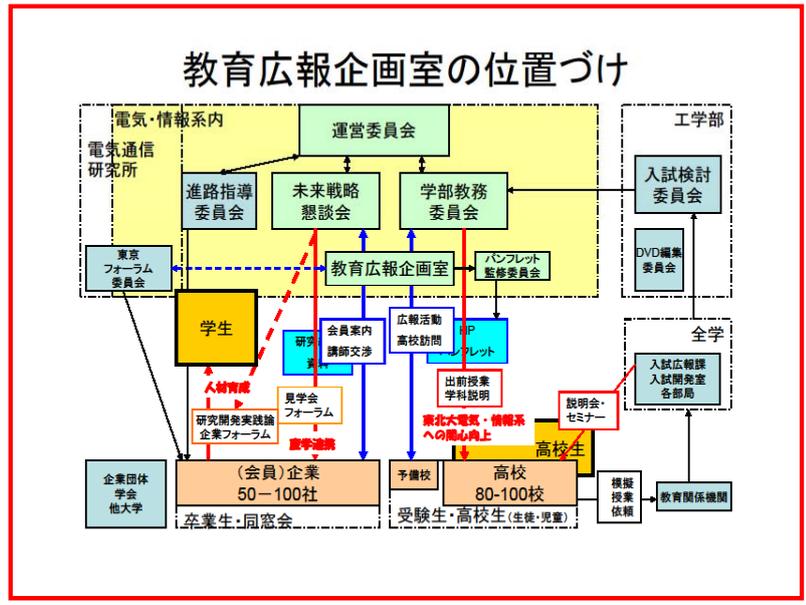


# ミッションとビジョン

**高校への広報活動**

学科名称の浸透と特徴紹介  
電気・情報への人気回復

**高校訪問**  
出前授業、学科紹介  
パンフレット作成  
ホームページ充実



# 最近の主な活動

## 1. 高校訪問と特別企画

東北地方、北関東地方、新潟・長野・静岡中部地方の高校100校以上を訪問、ホームページ、出前授業、高校生の為の特別イベントを紹介して学科についての理解を深め、電気・情報系への人気回復を図っています。今後は東京近辺の高校への浸透も図り、入試倍率3倍への早期復帰を目指しています。

高校訪問と出前授業

訪問先	訪問日	出前授業	出前授業実施済み	出前授業実施済み
青森	10月29日	吉澤先生、豊田先生	10月23日	吉澤先生
秋田	6月24日(水)	斎藤(祐)先生(OB)	7月9日	工学部紹介
岩手	6月10日	西條先生(OB)	7月23日	先導OCガイダンス
宮城	10月23日	山田先生	6月22日	山口先生
山形	7月7日	学科紹介(対教員)	12月8日	吉澤先生
福島	10月16日	安藤先生	7月24日	OC前学科説明
茨城	7月21日	和泉先生	10月6日	PTA通信研究所訪問
群馬	9月16日	佐藤先生	9月26日	学科紹介
栃木	6月25日	見学	9月24日	学科紹介
東京	7月8日	OCガイダンス	7月17日(金)	堀入先生
新潟	9月16日	佐藤先生	GC訪問	
長野	7月8日	OCガイダンス	GC訪問	
山梨	10月16日	安藤先生	GC訪問	
静岡	11月4日	内田先生(OB)	GC訪問	

## 2. パンフレット作成

学科の概要を紹介するパンフレットは、7コース紹介に加えて、新旧のCOEリーダーによる対談を通じた電気・情報の役割、明日への技術確立に向けた研究の例を紹介しています。

### 電気・情報と学科の説明

電気は**情報**や**エネルギー**を波で伝えます。

電気・情報技術は高速通信、大量のデータ蓄積、センシングやイメージングに広がります。エネルギー変換と利用効率改善、個人認証から医療診断に至る高度な**システム**は情報を**活用予測**する**知能**を持っています。

情報知能システム総合学科では、材料合成、デバイス設計加工、情報を活用した機器制御からシステム構築まで、**基礎学力と広範な応用力**を養います。

## 3. ホームページの充実

オープンキャンパスには、入学者の約50%が参加している。事前にホームページを調べ、当日の質問を促すことで、参加効果を高めることが期待できる。高校生向けの専用ページを設け、学科、コースの概要に加えて、出前授業、模擬授業などの内容を解説・紹介してきた。現在は、ビデオのコンテンツの充実を図っています。

## 4. 電気・情報系の研究

世界水準維持・発展のため一層の活性化・高度化  
 基盤研究から先端的研究にわたる幅広い研究を推進  
 産学官連携研究、地域連携研究を推進  
 80年の伝統に裏打ちされた実績



# 東北大学が築いた 活躍の軌跡



## 電気・情報が拓く **未来**

本グループは、世界の先進技術に貢献する独創的研究の中心として、輝かしい伝統を継承しています。

また既存の分野にとらわれない開拓精神も受け継がれており、現在ではバイオ・ナノエレクトロニクス、ロボティクス、情報セキュリティ、宇宙・環境にまで、その研究分野を広げています。

このような先進的な環境の中から、ノーベル賞受賞者の田中耕一さんはじめ、多くの優秀な人材を社会に出し続けています。

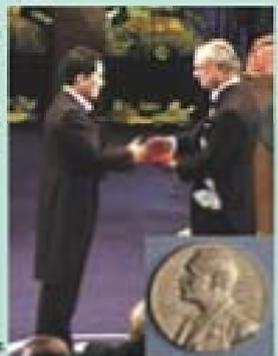
### ソフトレーザー-脱離イオン化法

2002年ノーベル化学賞受賞

田中 耕一 さん(卒業生)

生体分子の質量分析を可能としたソフトレーザー-脱離イオン化法の開発で高く評価され、2002年に日本人で12年連続のノーベル賞受賞者(化学賞)となりました。

※ 授賞式の様子に  
 掲げる画像です。



授賞式の様子